

会 議 録

1 会議名

令和元年度第2回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議（公開）

地域活動支援事業について

（2）その他（公開）

3 開催日時

令和元年5月6日（月）午後1時30分から午後5時30分まで

4 開催場所

はーとぴあ中郷 研修室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：岡田雅範、岡田龍一、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、
竹内靖彦、古川由美子、松原功、水嶋敏昭、陸川昇一

・事務局：中郷区総合事務所 名倉浩所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長兼務）、横尾進市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、藤井寿季主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

・会議の開会を宣言

【高橋会長】

・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【高橋会長】

- ・会議録確認：「高橋京子」委員と「水嶋敏昭」委員に依頼。
- ・協議事項(1)の「地域活動支援事業について」
プレゼンテーションの進め方についての説明を事務局に求める。

【内田班長】

- ・資料No. 1に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

－ 特に質問・意見等なし。会場の設定変更 －

【高橋会長】

- ・プレゼンテーション開始宣言
アロハ中郷の説明を求める。

【アロハ中郷】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【古川委員】

実際にドレスを着て、踊っている写真を資料として添付すれば、理解が得やすいと思う。

【アロハ中郷】

了解した。

【岡田委員】

自己財源がないが、活動支援事業が減額となった場合は、どのような対応をとるのか。

【アロハ中郷】

補助金が減額となった場合は、自己財源で対応する。(会員より徴収する。)

【竹内(靖)委員】

講師が来た時は、会員以外の方も講習会に参加できるような対応をしてほしい。

また、事業の実施方法の中で、他地区とのネットワークづくりを図るとあるが、既に実施しているのか、これからの展望か。

【アロハ中郷】

講習会の件は了解した。他地区との交流については、会員の中では話が出ているが、実施はこれからとなる。

【高橋委員】

パウスカートの件だが、オーダーでなければ半額以下で購入できる。どうしてもオーダーでなければいけないのか。

【アロハ中郷】

オーダー品は布の使い方が、既製品と比べると倍近く使っており、それがスカートの膨らみや洗濯後の崩れに違いが出てくるためである。

【高橋会長】

続いて、南部地区まちづくり協議会の説明を求める。

【南部地区まちづくり協議会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【古川委員】

参加率はどのくらいか。

【南部地区まちづくり協議会】

少子高齢化の影響か年々少なくなっている。昨年の実績は、体育祭が40名、そばまつりが70名、子ども安全教室が子ども20名、親20名の40名くらいである。

【松原委員】

町内会とは全く別の活動として考えてよいか。

【南部地区まちづくり協議会】

そのとおりである。

【松原委員】

今回の申請では、テーブルだけで約50万円で、1台が95,120円と非常に高価な物だか、一般のテーブルとは違うものか。

【南部地区まちづくり協議会】

そば打ちのこね鉢が乗るように幅75cmのテーブルが必要であることと、収納場所を考慮して、中折れ式でキャスター付きのものとしたため高額となっている。また、市のイベント等でも貸出をするなど多目的に使えるものと考えている。

【水嶋委員】

構成員は7つの町内会からなるものか。

【南部まちづくり協議会】

はい、世帯数は185戸くらいで、構成員が赤ちゃんからお年寄りまで含めて、582人となり、年間会費として1世帯500円徴収している。

【水嶋委員】

提案事業が採択になれば、会費の徴収はしないでよいか。

【南部まちづくり協議会】

別の事業もあるので、必要である。

【高橋会長】

続いて、さくらの会の説明を求める。

【さくらの会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋委員】

確認だが、構成員16名のところ、今回の申請では、はっぴを10着ということで、実働は10人と考えてよいか。

【さくらの会】

そのとおりである。

【水嶋委員】

レンタカー代が高いようだが、運転手付きなのか。

【さくらの会】

運転手は別である。もし、まちづくりの車が空いていれば借りることとしているが、空いていない場合はレンタルすることとしている。

【高橋委員】

会員を増やす努力をされている様子が見られるが実態はどうか。

【さくらの会】

農協の女性部など、他のグループと交流し、仲間を募っているが、なかなか増えない状況である。

【高橋委員】

現会員で名前だけとか高齢のため出られない方とかはいるのか。

【さくらの会】

舞台に上がるのではなく、別のところで協力いただいている場合もある。

【高橋会長】

続いて、岡沢老人クラブ松寿会の説明を求める。

【岡沢老人クラブ松寿会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【水嶋委員】

この事業はいつから始めたものか。また、予算は変わらないのか。

【岡沢老人クラブ松寿会】

平成25年からこの事業を始めており、当初から20万円台である。

【水嶋委員】

物価も上がっているが、ボランティア色が強いせいか。

【岡沢老人クラブ松寿会】

マイクロバスのレンタル料もさほど値上がりもしていない。地域の皆さんから、ご理解をいただいている。

【竹内(靖)委員】

この事業を継続していくのは大変でいろんな課題もあると思う。この高齢者を支える事業を老人クラブが中心となって行うことに、違和感も感じていることと思う。

この事業を進めるにあたり、岡沢地区の青壮年会とか若い人たちに引き継いでいけるような秘策とか展望とかを教えていただきたい。

【岡沢老人クラブ松寿会】

当然、私たちの会だけで終わらすつもりもなく、岡沢の青壮年会にも何らかのかたちで応援していただく、あるいは、引き継いでいただけるよう考えていく。

【岡田副会長】

提案だが、買い物ツアーの曜日とか時間帯を考慮して、まちづくりで行っているスクールバスの運転手に声かけという手法もあるかと思う。大型車を運転できる方は貴重となっているので、参考としてほしい。

【岡沢老人クラブ松寿会】

検討する。

【高橋会長】

続いて、中郷剣道スポーツ少年団の説明を求める。

【中郷剣道スポーツ少年団】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【岡田委員】

毎週2回行われているが、何人来ているか。

【中郷剣道スポーツ少年団】

3人くらいである。親も一緒に練習している。

【岡田委員】

今回の要望が4体なので、対応できるとしてよいか。

【中郷剣道スポーツ少年団】

はい、今回要望したのは子どもの面、4つである。

【松原委員】

剣道の道具は高いのは知っているが、胴着は個人持ちか。

【中郷剣道スポーツ少年団】

代々、おさがりで使えるものは使っているが、ある程度大きくなると、親に買ってもらっている。胴着は個人負担としている。

【高橋委員】

ポスターを30か所に貼るほか、チラシを300部作成するとある。数が少ないが、全戸配布ではないのか。

【中郷剣道スポーツ少年団】

各戸に配るのではなく、回覧となる。

【高橋会長】

回覧板だと見ない人もいるので、手作りとか工夫して、全戸配布にできないか。

【中郷剣道スポーツ少年団】

検討する。

【高橋会長】

続いて、まちづくり振興会生活環境部の説明を求める。

【まちづくり振興会生活環境部】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内(靖)委員】

スケジュールの件だが、学校との調整が大変かと思うが、もっと早く設置できるようにならないか。せっかくいいものを作っても、9月下旬から10月上旬の設置で、12月の撤収までの期間では、短いのではないか。調整が難しいのであれば、学校的を絞るのではなく、子どもたちと保護者が一緒になって作れるようなそんなことも考えてみてはどうか。

【まちづくり振興会生活環境部】

協議する。

【古川委員】

過去の作品が保管してあると聞いたが、使えるのであれば、各町内会に設置してみてもどうか。

【まちづくり振興会生活環境部】

一部だが、片貝縄文資料館の周辺などにも設置しているので、協議する。

【高橋会長】

続いて、中郷区住民福祉会の説明を求める。

【中郷区住民福祉会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【松原委員】

新規の申請だが、今まではどうしていたか。

【中郷区住民福祉会】

今までは、2年間のモデル地区として行っており、今年度から独立した団体である。

【岡田委員】

福祉フェア、空き家フェアの開催とあるが、何回行うか。

【中郷区住民福祉会】

いずれも1回である。

【古川委員】

空き家対策で改善されたところや空き家を利用して何か始めたことはないか。

【中郷区住民福祉会】

大きな改善はない。

【高橋委員】

フェアの会場については、立地条件などにより敬遠される場合があるため、気軽に参加できる場所を選定してもらいたい。

【中郷区住民福祉会】

今、予定している場所は安楽寺を予定している。

【岡田副会長】

昨年までモデル事業だったとのことだが、継続していかないと何のためのモデル事業なのかと思う。当然必要なことなので、支援を継続するとかあってもいいのではないかと思う。期限がきたから支援を終えるとかはおかしいのではないか。

【竹内(靖)委員】

上越市社会福祉協議会には、地区社構想があり中郷区みたいに「まちづくり振興会」のような地域の住民組織があるところはよいのだが、上越市内にはその団体がないところもたくさんあり、どんなところでも地区社構想を進めようとしている。そこで、中郷区と名立区の2つの地区で、地区社協を広めてほしいとのことで準備金として資金をいただき事業を行っていた。今年度からは、各区で行うこととしているが、社会福祉協議会も放り投げるのではなく一緒に活動していくこととなる。

【高橋会長】

続いて、中郷商工会の説明を求める。

【中郷商工会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【岡田副会長】

ミニ北陸新幹線2～3両とあるが、どんなものか。

【中郷商工会】

子どもが乗れる車両で大人では乗れないものである。

【古川委員】

上越地域キャラクター大集合とあるが、何種類となるのか。

【中郷商工会】

全部で8種類である。

【高橋委員】

要望だが、昨年、鉄道まつりのチラシを見て思ったことは、「どこへ」「いつまでに」申し込みしたらいいのかが分からず、見る側にとって不十分な内容だったので、今年は、その様なことがないようにお願いしたい。

【中郷商工会】

了解した。わかりやすいチラシを作成する。

【高橋会長】

続いて、中郷区老人クラブ連合会の説明を求める。

【中郷区老人クラブ連合会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内(昭)委員】

ニュースポーツの用具は市でも保有していると思うがどうか。

【中郷区老人クラブ連合会】

数が不足しているため、当会で確保したい。

【竹内(昭)委員】

地域の人たちにも貸出するとのことだが、上越市内の他の区への貸出もいいのか。

【中郷区老人クラブ連合会】

貸出に関しては、特に冬期間を考えているが、今現在保有している台数では、期日が重なると中郷区だけでもほとんどなくなる状況にある。空いている時期であれば貸出は可能である。

【陸川委員】

今の話と関係するが、「ゼッケン」「はちまき」もあるがどうか。

【中郷区老人クラブ連合会】

ゼッケンは番号の下に中郷区老人クラブ連合会と入れたい。上越市全体の大会などで中郷区をアピールしたい。

はちまきは、実は毎年借りていて、返却時に戻ってこない場合もあることから、老連で確保したいと考えている。

【高橋会長】

続いて、なかごう四季の会の説明を求める。

【なかごう四季の会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【水嶋委員】

今までのイベントで赤字になっていないか。

【なかごう四季の会】

ぎりぎりで行っているため、赤字となることもある。ほとんどがボランティアである。

【高橋委員】

「さとまる一む」を何回か利用したが、駅の雰囲気とインテリアがあっていない。白いテーブルがあったり会議用の折りたたみの机があったりで、もう少し、喫茶店としてくつろげるような雰囲気にしてみてはどうか。

【なかごう四季の会】

今回、白いテーブルを購入して統一したいと考えている。

【高橋会長】

続いて、二本木・松崎宿保存研究会の説明を求める。

【二本木・松崎宿保存研究会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【松原委員】

保存研究会で北国街道の案内などをした時は、謝礼をいただいているか。

【二本木・松崎宿保存研究会】

過去には弁当代とかで頂戴した経緯もあるが、ここ数年はない。

【高橋会長】

参勤交代うおーくの歓迎事業とあるが、具体的にどういうものか。

【二本木・松崎宿保存研究会】

5月31日までに希望を募っている状況で、これから事務局に問い合わせ、判断しながら取り組んでいこうと考えている。現段階では歓迎看板の設置で、人的な歓迎については、問合せ後となる。

【竹内(靖)委員】

小学生、中学生には北国街道や宿場などの歴史について伝えていかなければならないと思うが、行政、教育委員会から何らかの事業の支援とかはないものか。

【二本木・松崎宿保存研究会】

今年度に社会教育課で史跡めぐりを行いたいと話があったが、どんな内容になるかは未定。そんな程度で、今までのところで支援という話はない。

【高橋会長】

続いて、縄文学校の説明を求める。

【縄文学校】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内(靖)委員】

地域協議会の活動報告会の時にも質問があったが、事業を行うにあたり縄文公園を会場にすることはできないか。

【縄文学校】

本当は縄文公園で行いたいのが、座学とかになると片貝の縄文資料館で行うこととな

る。昨年始めた縄文まつりについても、できれば縄文公園で行いたい。現在、縄文公園で行っている事業は、石器づくりの1回である。

【竹内(靖)委員】

縦穴式住居も作って10年くらい経つが、管理も含め活用していく必要があるのではないか。

【縄文学校】

所有者が不明なため管理が行われていない状況である。縄文学校で最低限の冬囲い等を行っているが、今後の管理については縄文学校で行いたいと考えている。

【高橋会長】

規約を見ると、会費が無料で経費については、補助金・寄付金となっている。各事業や施設などを維持していくとなると、会費をとって多少の運営に充てていかないと、支援事業がなくなった場合に、それで終わってしまうのではなく、継続していけるような体制づくりが必要ではないか。

【縄文学校】

今のところは補助事業で行っているが、打ち切りとなった場合は、会費を徴収することとなる。

【高橋会長】

続いて、雪郷岡沢チームの説明を求める。

【雪郷岡沢チーム】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋委員】

キャビンを付けた圧雪車で岡沢周辺をめぐるがあるが、どの地帯をめぐるのか。

【雪郷岡沢チーム】

今年会場となった場所から、共有地の方に少し登って、そのまま右へ曲がり、真っ直ぐ菅沼の境界まで行き、折り返すコース、圧雪車の速度で30分くらいかかると思われる。

【古川委員】

圧雪車はスキー場にあるものと同じものか。

【雪郷岡沢チーム】

はい。同じものをレンタルする予定である。

【古川委員】

圧雪車に木造の小屋を乗せるということだが、安全性は確保されているか。

【雪郷岡沢チーム】

圧雪車の後ろは鉄骨で組み立てられており、そこに固定する。専門家がいるので、指導を受けながら行うこととしている。

【竹内(靖)委員】

映像制作について、SNSは若い人はどんな場所でも、いつでも見れる状況にあると思うが、中郷区には高齢者の方も沢山おられるので、中郷の区民に広く周知できるようなかたちで制作していただきたい。また、圧雪車の小屋については、来年度以降も使っていけるよう、しっかりとした管理をお願いしたい。

【雪郷岡沢チーム】

了解した。

【高橋会長】

続いて、江端町内会の説明を求める。

【江端町内会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【岡田委員】

昨年も花を購入しているが、現在残っている花はどのくらいあるか。

【江端町内会】

花壇の2/3まで増えている状況である。

【岡田副会長】

ウインドブレーカーは、20着とあるが、個人配布になるか。

【江端町内会】

女性に15着、男性に5着で20着を個人配布することとしている。花壇での作業だけでなく、ゴミ拾いも実施している。作業時は非常に寒く、みんなで同じ物を着て、士気を高める効果もある。

【高橋会長】

せっかくきれいな花壇となっているので、他の地区の人にも見てもらえるように、広報誌など、何らかのアピールを考えてみてはどうか。

【江端町内会】

夏まつりに見てもらえるように、なるべくその時にたくさんの花が咲くように作業を行っている。

【高橋会長】

続いて、中郷中学校吹奏楽部保護者会の説明を求める。

【中郷中学校吹奏楽部保護者会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋委員】

確認だが、構成員が16人とあるが、現在の吹奏楽部員の人数か。

【中郷中学校吹奏楽部保護者会】

現在は19人となっている。

【高橋会長】

群馬交響楽団との合同演奏とあるが、今年はどうなっているか。大人の演奏を聴くことにより、技術の習得にも繋がるのでコラボすることは大事なことはないか。

【中郷中学校吹奏楽部保護者会】

今年も要望したが叶わなかった。この5月に文化会館でバンドフェスティバルという上越市の取組があり、そこでは、新井高校、板倉中学校、清里中学校と4校で合同演奏をしてきた。

【岡田委員】

今回の申請で2つ出ているが、今後についてもまだ申請するのか。補助金ありきではなく、どうしても必要たというものを申請してほしい。

【中郷中学校吹奏楽部保護者会】

基本的に今使っている楽器は昔に購入したものばかりで、楽器も消耗品なので、悪くなってくるものが結構でてくる。

【岡田委員】

補助金だけでなく、行政と相談して、進めていくことも考えてほしい。

－ 全団体からの発表が終了、地域協議会委員の意見交換 －

【高橋会長】

その他、委員の発言を求める。

【高橋委員】

前年度要望して、自主審議に係る発言内容のリレー形式のまとめを事務局から出していただいた。本年度も出していただくことになっているかの確認である。今年も継続していただきたい。

【事務局】

了解した。

【高橋会長】

質問書を提出する際に、共通の質問として予算がオーバーしているので、減額となった場合に対応できるかの確認をしてもらった方がいいと思う。あくまでも質問なので、「多少減額しても事業が可能ですか」という内容でよいかと思う。

【事務局 藤井主事】

昨年、追加募集した時も、「減額となった場合でも事業を実施できますか」という聞き方をしている。

【高橋会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、5月23日(木) 午後6時30分から地域活動支援事業の審査結果等を案件として「中郷区総合事務所」で行うこととする。

(終了 午後5時30分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。